

7. 外国人

【施策の方向性】

多国籍化や多民族化が進展する現在、外国人との相互理解、友好関係を築くとともにお互いに個性を尊重しあい、外国人とともに楽しく安心して生活できるまちづくりのため、次のような施策を推進します。

課題目標	① 相互理解の促進と人権教育・啓発の推進 (ア) 市民への学習機会の提供や啓発の推進 (イ) 日本語や日本の文化を理解する学習機会・情報の提供 (ウ) 就学前教育・学校教育・生涯学習における国際理解教育の推進 (エ) 学校教育における多文化教育の支援 (オ) 生涯学習の場における自主活動の推進 ② 生活環境の充実 (ア) 日常生活に必要な情報が得られる相談窓口体制の充実 (イ) 外国語による情報提供の推進 (ウ) 企業、関係機関、民間団体との連携による相談・支援体制の整備 (エ) 防犯・防災体制の充実 ③ 就労・雇用の促進 (ア) 就職情報の提供及び就労支援
------	---

《課題目標を達成するため実施する事業》

課題分類	事務事業名	事業概要	実施年度	担当課
① 相互理解の促進と人権教育・啓発の推進	(ア) 人権セミナー	平成28年6月に施行された「本邦外出身者に対する不当な差別的言動の解消に向けた取組の推進に関する法律」（ヘイトスピーチ解消法）の趣旨周知を図るため、人権セミナーにおいて学習の機会を設ける。	A	人権・同和対策課
	(イ) 学校における日本語指導	日本語による教育が困難な外国人児童生徒等に対して、日本語や日本の文化について指導を行う教員等を配置する。	A	教育課
	(イ) 図書・資料利用サービス事業	日本語による読書が困難な外国人向けに資料の貸出や情報の提供を行ったり、外国語による読み聞かせなどを開催して、相互理解の促進に努める。	B	文化・生涯学習課
	(ウ) 学校教育における国際理解教育の推進	外国語（外国語活動）や総合的な学習の時間等を通して、外国の文化や言語等の理解を図るとともに、異文化を尊重する心を育てる。	A	教育課
	(エ) 小中学校へのALT派遣	小中学校にALT（外国人指導助手）を派遣することで、各学校の外国語教育（活動）の充実を図るとともに、様々な文化に触れる機会を提供する。	A	教育課
	(エ) 多文化についての学習	授業において、様々な文化があることを認識し、人権問題を学習し、児童生徒の人権意識の高揚を図る。	A	教育課
② 生活環境の充実	(ア) 相談窓口紹介	財団法人作成の相談窓口に関するガイドブックやパンフレット紹介ならびに関係機関相談窓口の紹介を行う。	A	人権・同和対策課
	(イ) 図書・資料利用サービス事業	外国人が、図書資料や情報を収集しやすいように、情報の提供に努める。	A	文化・生涯学習課
	母子健康手帳交付	交付可能な外国語版の母子健康手帳を希望する妊婦に交付する。（英語版、中国語版、ハングル語版）	A	健康課
③ 就労・雇用の促進	(ア) 雇用促進事業	ハローワーク、労働福祉支援事務所等との連携を図り、求人情報・就労支援情報等の提供を行う。	A	商工観光課